

Jazz Guitar Lesson

For Jazz Beginner 【17】



Mistletoe Music School

<YouTube 動画URL>

<https://youtu.be/x9c6bUqrRx0>

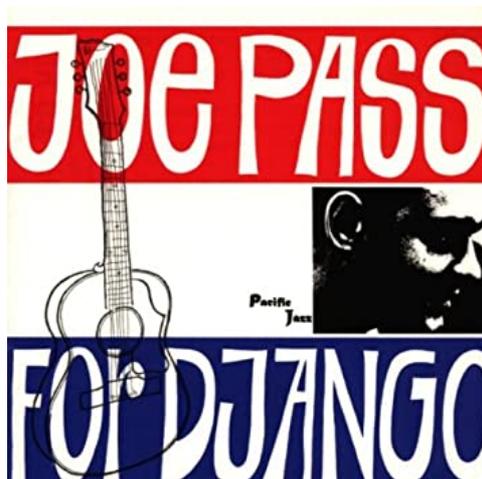
ロックギタリストのための

ジャズギター入門シリーズ！【17】

ジャズに初めて挑戦する方を応援する「ジャズギター入門シリーズ」第17回目。今回も巨匠の演奏を分析、そして、アイデアを取り出していきます。

- Django -

今回、ご紹介するアーティストはJoe Passです。私は学生時代とことん耳コピーしたアーティストの一人です。ジョー・パスと言えば、ソロギターの名手として知られており、名盤「Virtuoso」（1973年発売）は必聴盤ですが、今回は初期の名盤「For Django」（1964年発売）を取り上げます。1曲目が、モダン・ジャズ・カルテットのピアニストJohn Lewis作曲の「Django」。パスは、このクラシカルな曲想をしつとりとコードメロディで奏でたあと、ノリノリのアドリブ・ソロを聴かせてくれます。ジョーパスのソロは情報量が多いので、今回は00:52からのアドリブ・ソロの冒頭12小節から、2拍4音で区切ってソロを分析していきます。



- コード崩し -

▼まず、1小節目はFm7-Dm7 \flat 5と進行しますが、Dm7 \flat 5はFm6コードの転回形のため、代理コードと考えて1小節目はFm7だけで分析をします。

- Augment Arpeggio -

次の2小節目は、▼スケールからの（実際にはG Locrian Scaleを選択しますが、今回はF minor ScaleでOKです）▼C Augment Arpeggioです。（Root-3rd- \sharp 5th）

Augment (オーギュメント) は、
コードトーンとコードトーンの間隔が全て長3度 (4フレット)

- ドレミソの型 -

▼続く3、4小節目は、F7、B \flat 7、E \flat 7で、各Root音から「ドレミソ」と聴こえる型を使用しています。

- 挟み込みのアプローチから Augment -

▼5小節目はG7の3度音を挟み込みのアプローチ。▼6小節目も3拍目頭のC音(Root)へ向かう挟み込みのアプローチから、C7ではまたしてもAugmentを使用しています。

▼Augment Arpeggioは左図のように3～6弦で押弦すると、階段状の形になります。

- ジャズらしいリズム & 王道フレーズ -

▼7小節目ではFm7のRootを挟み込み。その後、Fm7アルペジオへと展開しています。このリズムはコードトーン的な演奏の際によく使用されるリズムです。▼7小節目後半と8小節目は、第14回講座 (<https://youtu.be/D5hzieI1UxI?t=416>) で解説した王道フレーズのバリエーションです。

- 解決ラインのバリエーション -

▼続く9、10小節目はこれまでにやった解決ラインを次々に連結させています。●第11回講座オルタードについて (<https://youtu.be/Ct8pVCq8-Qo?t=444>) ●解決フレーズについて (<https://youtu.be/nNLkIHmGgmU?t=238>) 解決に関してはビギナークラス以外でも説明しています。●上手くなるジャズフレーズの作り方と練習方法 (<https://youtu.be/JltNZcxIRL8>)

【2拍4音ルール】

2拍ずつコードチェンジするような難しい楽曲でも、このように2拍4音ずつ分析をすると整理もしやすいですし、応用もし易くなります。



- F Melodic minor Scale -

▼11小節目は3拍目C7の3rd音（E音）を挟み込み。コードトーンとスケールで次の小節Fmの短3度であるA♭音へ着地させています。▼12小節目はF Melodic minorを演奏しています。

F Melodic minor

- 枯葉へ応用させる（コード崩しとドレミソ） -

▼ジョーパスから取り出したアイデアを枯葉進行へ応用させて行きましょう。Fm7で演奏していた「コード崩し」は平行移動させましょう

●Fm コード崩し

●Gm コード崩し

▼Cm7へも平行移動させますが、このラインは2拍目から演奏はしづらい為、次ページのように1拍目から演奏しましょう。この時、次の小節へと連結させる動きの方がスムーズに聴こえます。

良い例：フレーズが繋がっている

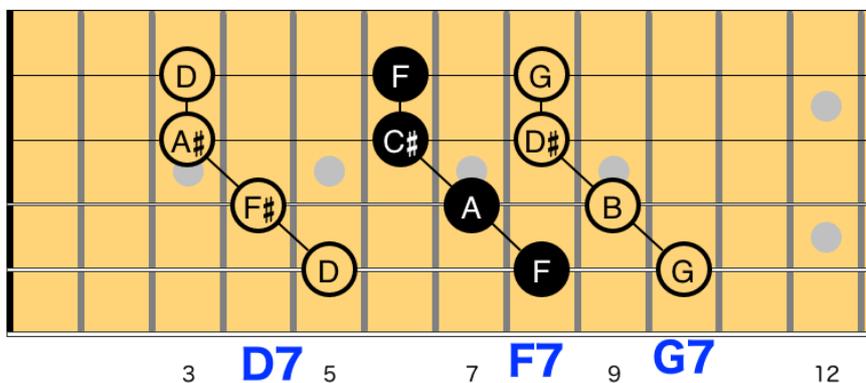
悪い例：フレーズが切れているように聴こえる

▼ドレミソ型は右図のよう
にF7、B♭M7、E♭M7で使
用してみましょう。

- 実例 (08:39) -

- Augment Arpeggio -

▼枯葉のコード進行のF7、D7、G7へAugment Arpeggioを導入しましょう。



- 実例 (09:48) -

1 Cm7 2 F7 3 B♭M7^H 4 E♭M7

5 Am7♭5 6 D7 7 Gm7 8 G7

9 Cm7 10 F7 11 B♭M7^H 12 E♭M7

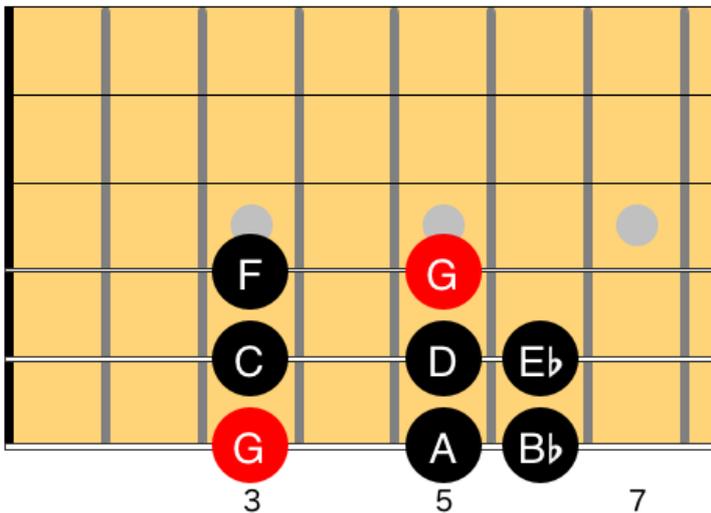
13 Am7♭5 14 D7 15 Gm7^H 16 Gm7

The diagram shows a sequence of chords and their corresponding augmented arpeggio fingerings on the guitar fretboard. The chords are Cm7, F7, B♭M7, E♭M7, Am7♭5, D7, Gm7, and G7. The arpeggios are shown in the TAB part of the notation, with fingerings indicated by numbers in parentheses. The fretboard is divided into four systems, each with a treble clef staff and a TAB staff. The key signature is one flat (B♭) and the time signature is common time (C).

- 実例 (10:25) -

- ジャズらしいリズム -

コードトーンを演奏する際、よく使用するリズムです。▼Cm7、F7、B♭M7、E♭M7、Gm7は全音上と半音下で挟み込み。▼Am7♭5、D7、G7は半音上下で挟み込みましょう。挟み込みはどちらのアプローチでも成立していますが、良し悪しがありまして、挟み込みを始める最初の音は、スケールに沿った音を選択する方が自然なサウンドとなります。G7の場合は特殊な音階を想定しているの半音上下になりますが、今回は説明を省きます。



▼左図はG minor Scaleですが、A音やD音は全音上の音がスケール音ではありません。

- 実例 (11:47) -

- 王道フレーズのヴァリエーション -

14回動画で解説したラインは下記の通りです。この冒頭のフレーズが王道フレーズです。今回のJoe Passのようにアプローチを加えてCm7、Gm7へ応用させましょう。

— 实例 (12:22) —

The musical score is organized into four systems, each with a treble clef staff and a guitar tablature (TAB) staff. The key signature is one flat (B-flat major). The systems are as follows:

- System 1 (Measures 1-4):** Chords: Cm7, F7, B \flat M7, E \flat M7. Includes triplets and slurs.
- System 2 (Measures 5-8):** Chords: Am7 \flat 5, D7, Gm7, G7. Includes slurs and accents.
- System 3 (Measures 9-12):** Chords: Cm7, F7, B \flat M7, E \flat M7. Includes triplets and slurs.
- System 4 (Measures 13-16):** Chords: Am7 \flat 5, D7, Gm7, Gm7. Includes slurs and accents.

- F Melodic minor 実例 (13:11) -

F Melodic minor のフレーズをGm7へ平行移動して使用しました。

The musical score consists of four systems, each with a treble clef staff and a guitar tablature (TAB) staff. The key signature is one flat (Bb).

- System 1 (Measures 1-4):** Chords: Cm7, F7, BbM7, EbM7. Measure 1 has a triplet of notes (10, 9, 8) with a slur and 'sl.' marking. Measure 3 has a triplet of notes (5, 7, 8) with a slur and '3' marking.
- System 2 (Measures 5-8):** Chords: Am7b5, D7, Gm7, G7. Measure 5 has a triplet of notes (8, 5, 6) with a slur and '3' marking. Measure 6 has a slur over notes 4, 3, 5 with 'p' marking. Measure 7 has a slur over notes 2, 4, 5 with 'H' marking.
- System 3 (Measures 9-12):** Chords: Cm7, F7, BbM7, EbM7. Measure 10 has a circled '5' under the note on the 5th fret. Measure 11 has a circled '6' under the note on the 6th fret. Measure 12 has a circled '6' under the note on the 6th fret.
- System 4 (Measures 13-16):** Chords: Am7b5, D7, Gm7, G7. Measure 13 has a slur over notes 11, 10, 8, 7. Measure 14 has a slur over notes 10, 9, 8, 7. Measure 15 has a slur over notes 10, 7, 9, 7. Measure 16 has a slur over notes 9, 7, 10.

Cm7 F7 B \flat M7 E \flat M7

TAB: 8 10-8 10 8 | 7 7 6-7-6 8 9-7 6-7-6 8 | 7 8 8 7 10-8 7-10 | 8 6

Am7 \flat 5 D7 Gm7 G7

TAB: 6 4-5 8 6 5 7 8 5 | 8 7 5 6 5 4 7 5 | 3 5 2 4 2 4 5 2 | 3 5 5 4 3 6

Cm7 F7 B \flat M7 E \flat M7

TAB: 4 5 7 4 5 7 8 6 | 8 6-5 6 7-8 6 | 5 6-7 8 5-6 8 7 10 | 8 8 10-11

Am7 \flat 5 D7 Gm7 Gm7

TAB: 8 11-10 8-7-10 | 9 8-7 8 7 10 8 7 | 8 10 7 9 7 9 10 7 | 8 10

▼投げ銭応援箱 <https://www.paypal.me/mistletoepay/1000>

Paypalを使用した投げ銭箱です。額は自由に変更できます。

まだまだ制作頑張ります。応援、宜しくお願い致します。

